

マルソウダとヒラソウダ

回遊魚真っ盛りのこの時期、秋谷周辺は脂の乗ってきたサバやイナダと並んでソウダガツオがよく釣れます。ソウダガツオにはマルソウダとヒラソウダの2種類があるのは皆さんご存知ですが、違いを指摘できる方は少ないと思います。見比べれると何となく判明しそうですが、1種だけ見ると「どっちかな・・・」と悩まれる方も多いのでは。そこで誰でもわかる判別方をお伝えします。文字通りマルとヒラで片や丸っこく片や平たいのですが、判然としません。明確な違いは、鱗のある部分がマルソウダは尾びれにかけて徐々に細くなるのに対し、ヒラソウダは第一背びれと第二背びれの中間で急に細くなっています。これでも「えっ?」という方は、エラぶたの上部に注目して下さい。黒い斑紋のような部分がどちらにもあります。この部分が背にかかる黒色域と接しているのがマルソウダ、離れているのがヒラソウダです。

ヒラソウダは刺身などで美味しく召し上がれますが、マルソウダはヒスタミン中毒のリスクが高いため、刺身は避けるべきと言われます。マルソウダの美味しい食べ方として「なまり節」があります。三枚におろした身を塩ゆでして、ザルに上げたら団扇であおいで急速に冷まし、1~2日干すと出来上がり。マヨネーズに付けて食べると美味。類似種としてスマガツオとメジマグロ(クロマグロの若魚)がありますが、どちらも第一背びれが第二背びれの付近まで伸びていて、離れ離れになっているソウダと区別ができます。ただ、どの魚も美味しく安全に食べるには、釣れたらすぐに血抜きをして氷水に保存するの言うまでもありません。



マルソウダ



ヒラソウダ

※釣果情報は裏面です

安全航行しましょう!!

- 始業点検(ガソリン・主機・補機・船体・アンカー)
- 常備品(人数分ライフジャケット・信号紅炎・携帯電話・救命浮環・オール・ラジオ)
- 湾内徐行・漁網避難航行・天候注意・水上バイク注意・釣糸注意

今月の保管施設

出艇数 <small>H29年9月16日~H29年10月15日</small>	77 艇
夜間係留数 <small>H29年9月16日~H29年10月15日</small>	15 艇
保管場所空き状況 <small>平成29年10月25日現在</small>	1 艇

今月の事故	転覆等	0	件
	主エンジン停止	0	件
	ガス欠	0	件

秋スポ・トピックス

夏の出来事です。たまに秋谷沖に海保の監視船が停泊することがありますが、赤いライン?よく見るとUS COAST GUARDと記されていました。アメリカ沿岸警備隊の長距離カッター(WHEC724)マンローでした。どうやら横須賀基地にてメンテナンスを行っていたとのことですが、どうして秋谷に来たのでしょうか。北朝鮮を警戒してのことでしょうか。ちなみに後方の小さく見える船は秋谷紋四郎丸です。いかにマンローが大きい解ります。



よこすか西海岸ぶらり

【子産石】 秋谷から葉山方面に向い久留和を過ぎたカレー店の入口に鎮座しているまん丸の石(岩?)。三浦古尋録に「くるわの浜に子産石云々有年此石より石を分出す、故に子産石と云ふ」とあり、このことから生殖の神、安産の神が宿る石として崇拝されています。子供に恵まれない女性が子産石をなでた手で腹をさすると子を授かり、妊婦がすると安産になるとの伝承があります。横須賀市指定市民文化資産です。



指定管理者からのお知らせ

津波災害避難訓練のお知らせ

早いもので今年もあと2ヶ月となりました。11月は回遊魚にしても根魚にしても一番充実する月です。ただ日没がたいへん早いので、午後3時までには帰港された方が良いでしょう。さて、津波災害避難訓練のお知らせです。毎年、12月初旬に行い、漁協さんや駐在さん、町内会、消防署などのご協力をいただき、津波災害時の緊急対応の訓練と確認を行います。ご利用者の皆様におかれましても、万一に備えてご参加いただければと存じます。詳細な日程はあらためてご連絡いたします。

今月の釣果情報

エリアが浮標周辺とやや遠いのですが、回遊魚が好調でシイラをはじめカツオ、メジマグロ、キメジ、ツムブリなど秋の大物が目白押しです。これから水温低下とともに脂がのってくるので、美味しいこと間違いなしです。ソウダガツオも今年は「マル」より「ヒラ」の釣果が目立ち、刺身で頂けます。アジやサバも脂がのり、秋谷の漁師さんは干物にされています。近場はカワハギがお勧めですが、近隣で釣り大会が行われる前に、大物を釣っておきたいですね。また、そろそろアマダイを狙ってもいい時期です。



カツオ・キハダ



カンパチ・ツムブリ



メジマグロ

11月休日の潮回り

3日(金) 10:11 干潮 (51) 16:06 満潮 (150) 大潮
 5日(日) 11:17 干潮 (61) 16:59 満潮 (153) 大潮
 12日(日) 12:14 満潮 (123) 18:17 干潮 (93) 小潮
 19日(日) 10:49 干潮 (67) 16:29 満潮 (152) 大潮
 23日(木) 8:00 満潮 (137) 13:12 干潮 (89) 中潮
 26日(日) 11:01 満潮 (125) 16:51 干潮 (93) 小潮

トラブル回避 ワンポイント



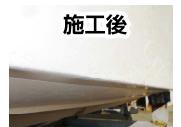
着岸時にギアを後進に入れて艇の行き足を止める・・・正しい方法だと思います。しかし問題は後進に入れる前の速度です。防波堤先端を回ったら徐行が原則です。引き波は船上で作業をされる漁師さんに迷惑をかけるばかりか、壁に跳ね返った波を自分も受けることになります。棧橋手前ではすでに微速まで落とし、ニュートラルと前進を繰り返して、ギアを後進に入れなくても停止できるような着岸が最も安全です。

メンテナンスしましょう

過ごしやすい日が続き、日頃できないメンテナンスのチャンスです。空気が乾燥してボディ補修やタッチアップに好条件です。船底などのちょっとした外膜の剥がれも放っておくと浸水の原因にもなりかねません。本格的に行うには業者さんの力が必要ですが、市販のポリパテを使用すれば比較的簡単に補修できます。粗めのペーパーで下地処理した後、ヘラで厚めに塗布し、乾燥後にサンダー等で仕上げればパツチリです。デッキの汚れはアセトンが有効です。外膜保護のためにワックスをかけましょう。ちょっとした作業で愛艇が甦ります。また、船台のタッチアップとキャストの給脂もこの時期にやっておきましょう。



施工前



施工後



BANへのご加入はお済みでしょうか?

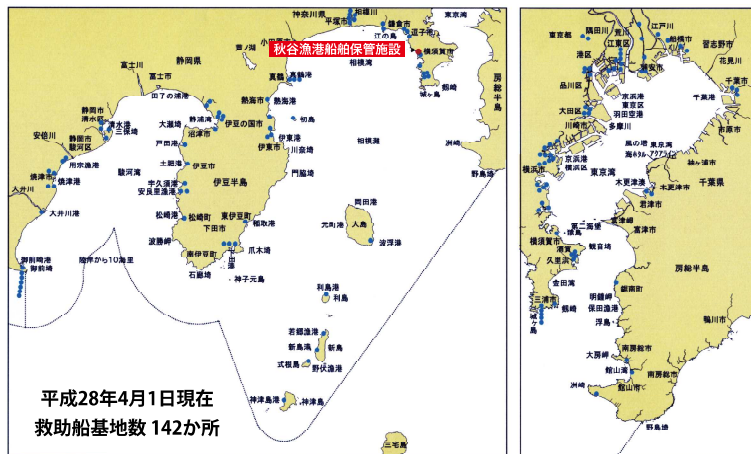
日頃は秋谷漁港船舶保管施設等をご利用いただき誠にありがとうございます。

さて本施設では、募集要項記載ならびに許可の主旨の両面から、ご利用者様が出艇時になんらかのトラブルに遭遇した場合でもなんら救助する術がございません。

つきましては、ご利用者の皆様に対しまして、BAN (Boat Assistant Network)へご加入するようお願い申し上げます。既にご加入されていらっしゃる皆様もおられることと思いますが、万一のトラブルに対して「24時間365日」の対応と「最寄の港への無料曳航サービス」が受けられるもので、皆様の安全なご利用をサポートするものでもあります。

昨今、各地マリーナでも加入を義務付ける向きの動きもありますので、必ずご加入いただきますようお願い申し上げます。

BAN関東エリア 救助船基地図



BAN加入者特典

- ① 所属マリーナが近場の場合には、所属マリーナまでの無料曳航サービスが受けられます。
- ② 所属マリーナから遠隔地の場合でも、最寄りの安全な港まで無料曳航サービスが受けられます。
- ③ 所属マリーナが休日の場合や、夜間の場合でも上記サービスが受けられます。

フリーダイヤル コールアキヤに

詳しくは、秋谷船舶保管施設 ☎ **0120-560982** までお問い合わせください。